安全にお使いいただくために

- **製品を使用する前に必ずこのマニュアルをお読みください。**
- **注意事項を守って製品をご使用ください。**
- **このマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に保管してください。**

このマニュアルでは、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。

毒物注意	毒性の物質による傷害の可能性が想定されることを示します。	感電注意	感電の可能性が想定されることを示します。
発火注意	発煙または発火の可能性が想定されることを示します。	けが注意	けがを負う可能性が想定されることを示します。
高温注意	高温による傷害の可能性が想定されることを示します。	破裂注意	破裂の可能性が想定されることを示します。

障害や事故の発生を防止するための、その他の注意事項は次のマークで表しています。

	電源プラグを抜く 電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

使用上の注意

⚠警告

感電注意

●雷が鳴り出したら、本機やアンテナ線、電源ケーブル、ACアダプタ、モジュラーケーブル（電話線）、USBケーブル、ディスプレイケーブルに触れたり、周辺機器の取り付け／取り外しをしたりしないでください。

落雷による感電の恐れがあります。

けが注意

●CD-ROM、DVD-ROM媒体は、CD-ROM、DVD-ROM対応プレーヤー以外では絶対使用しないでください。

大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカを破損する恐れがあります。

毒物注意

破裂注意

発火注意

●乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所へ保管してください。

乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

●乾電池を分解したり、ショートさせたり、加熱したり、火の中へ入れないでください。

発熱、破裂の原因となります。万一、内部の液がもれて眼に入ったり、液に触れた場合は、水でよく洗い流した後、直ちに医師に相談してください。

注意

●ビニール袋などの梱包材料は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管してください。

窒息事故などを起こす恐れがあります。

⚠注意

感電注意

●濡れた手で触らないでください。

電源ケーブルがコンセントに接続されているときに濡れた手で本機に触ると、感電の原因となります。

●本機内部には、水などの液体を入れないでください。

感電の原因となります。万一液体が入った場合は、電源を切って、ご購入元、最寄りのBIT-INNまたは当社指定のサービス窓口にご連絡ください。乾いているようでも、本体内部に水分が残っていることがあります。

⚠注意

発火注意

●本機内部に異物を入れないでください。

本機内部に金属類や燃えやすいものなどの異物が入ると、回路がショートして火災の原因となります。

●電源ケーブル、ACアダプタのプラグにほこりがたまったままの状態で本機を使用しないでください。

電源ケーブル、ACアダプタのプラグにほこりがたまったまま長い間清掃しないと、プラグのピンの間で放電（トラッキング現象）が起こり、火災の原因となります。

●電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

ケーブルを引っ張って抜くと、断線して火災の原因となります。

高温注意

発火注意

●本機およびディスプレイの通風孔をふさがないでください。

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

高温注意

●このパソコンの使用直後に本機のカバーを開けて、周辺機器の取り付けや取り外しをするときは、CPUやCPUの周辺、ヒートシンク（放熱版）に触れないでください。

CPU、CPUの周辺、ヒートシンク（放熱版）が高温になっていますので、手を触れるとやけどをするおそれがあります。電源を切ったあと、30分以上たってから行うことをおすすめします。

感電注意

発火注意

●本機を改造しないでください。

添付されているマニュアルに記載されている方法以外で本機を改造、修理しないでください。感電、火災の原因となります。

●電源ケーブルを、重いもの（本機を含む）の下に敷いたり、折り曲げたままにするなどストレスをかけないようにしてください。

重いものの下に敷いたり、折り曲げたままにしたりすると、電源ケーブルが損傷（芯線の露出・断線等）し、そのまま使用すると火災、感電の原因になります。

毒物注意

●液晶ディスプレイ内部の液体を口に入れないでください。また、内部の液体に触れないでください。

液晶ディスプレイが破損して内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをしてください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄し、直ちに医師に相談してください。

⚠注意

破裂注意

発火注意

けが注意

●乾電池は必ず「アルカリ乾電池」を使用し、（+）、（−）を正しく入れてください。使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。

●乾電池を充電したり、直接ハンダ付けしたりしないでください。

●乾電池は直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

以上のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液もれや破裂の恐れがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

けが注意

●本体は安定した場所に設置してください。

本体が倒れると、けがの原因になります。

●ケーブル類を整理してください。

ケーブルを整理しておかないと、つまずいたり引っかけたりして、けがの原因になります。

●本機の上にはものを置かないでください。

落下して、けがの原因になります。

- **本機を移動させるときは、必ず電源を切り、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。**
  電源を入れたままで移動させると、本体内部のハードディスクなどの故障の原因となります。

- **本機を移動させるときは、CD-ROMやDVD-ROMなどを取り出してください。**
  本機の故障や、CD-ROMやDVD-ROMなどの破損の原因となります。

- **長期間使用しないときは、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。**
  旅行などで長期間お使いにならないときは、安全のため、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

- **ゴムやビニールなどを、本機に長時間接触させたままにしないでください。**
  本機にビニール袋をかぶせたり、本機の上に輪ゴムなどを置いたままにしないでください。本機の表面が変質する原因となります。

- **本機のそばで、飲食・喫煙しないでください。**
  飲食物やタバコの灰が本体内部やキーボード内部に入ると、故障の原因となります。

・万が一、異常が発生した場合の対処について

本機が故障や異常を起こした場合には、次のようにして対処してください。

- 本機から煙が出たり、異臭がしたりする
- 本機が、手で触れられないほど熱い
- 本機から、異常な音がする
- その他、本体および本体に接続されたケーブル類に、破損などの異常が生じたとき

すぐに電源を切り、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

※電源が切れないときには、そのまま電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

ご購入元、最寄りのBIT-INN、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。

健康のために

パソコンを使った作業では、長時間同じ姿勢になりやすいため、他の一般事務作業にくらべて次のような症状がおこりやすいと言われています。

- **眼が疲れたり、重く感じる**
- **ものがぼやけてみえる**
- **疲れやすい**
- **頸から肩、手の指にかけて、しびれたり全体的に痛みを感じたりする**

このような症状の感じ方は、作業時間や状況などにより個人差が大きいと言われています。

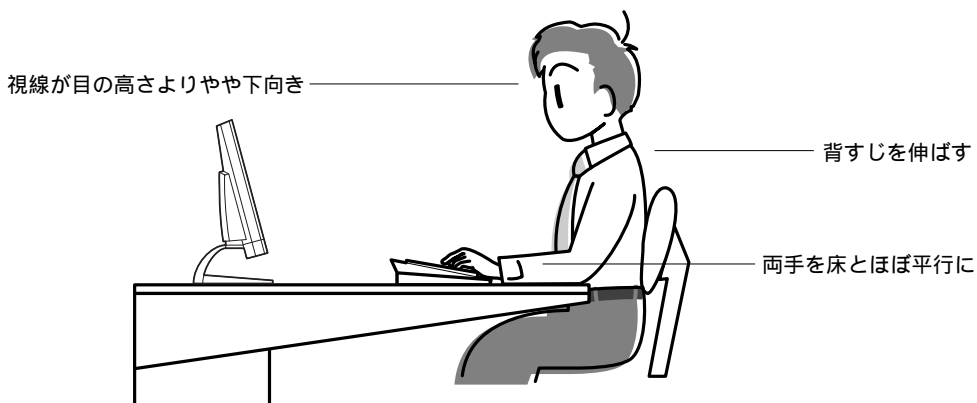
次のことを心がけるようにしましょう。

- **1時間の作業につき10～15分の休息時間をとる**
- **休息時には、軽い体操をするなど、気分転換をはかる**

万一、疲労が翌日まで残るような場合は、早めに医師に相談してください。

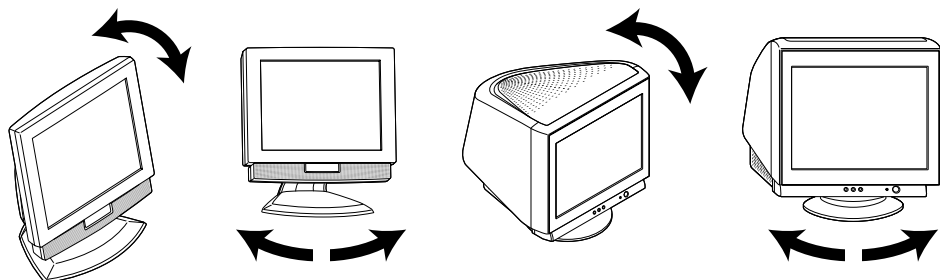
■良い作業姿勢をとりましょう

パソコンを使用する際の良い姿勢は、余分な力が入らない、リラックスできる姿勢と言われています。

- **背もたれに背中が支えられるよう背すじを伸ばして椅子に座る**
- **両手を床とほぼ平行にキーボードに置く**
- **画面を目の高さより低くし、視線がやや下向きになるようにする**

■機器をこまめに調節しましょう

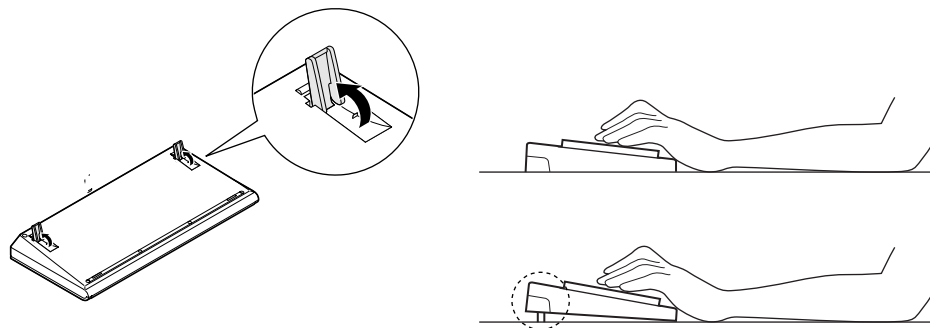
機器の調節ができる場合は、使いやすい状態にこまめに調節してください。

●ディスプレイの角度調節

本機にセットのディスプレイは、上下、左右の角度調節ができるようになっています（一部のディスプレイを除く）。まぶしい光が画面に映り込むのを防いだり、表示内容を見やすくするために、ディスプレイの角度を調節することは大変重要です。角度調節について詳しくは、ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

●画面の輝度（明るさ）・コントラスト（濃淡）調節

個人差、周囲の明るさなどによって、画面の最適な輝度・コントラストは異なります。そのため、画面の輝度・コントラストは、状況に応じて見やすいようにこまめに調節することが必要です。
詳しくは、ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

●キーボードの角度調節

本機のキーボードは、角度調節ができるようになっています。好みによって、入力しやすいようにキーボードの角度を変えることは、肩や腕への負担を軽減するのに大変有効です。

■機器を清掃しましょう

ディスプレイの画面は、ほこりなどで汚れると表示内容が見にくくなる原因となりますので、定期的に清掃する必要があります。

●静電気に注意してください

静電気は、本機の故障の原因となることがあります。静電気による損傷を防ぐため、次のことに注意してください。

- **アース線が添付されている機種は、アース線を必ず接続してください。アース線の接続のしかたは、『はじめにお読みください』の「アースを接続する」をご覧ください。**
- **CPUなどの電子部品は、静電気によって破損することがあります。部品に触れる前に、身近な金属（アルミサッシやドアのノブなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。**

■本機のお手入れ

本機のお手入れの方法については、『困ったときのQ&A』の「パソコンのお手入れ」または『活用ガイド ハードウェア編』付録の「本機のお手入れ」をご覧ください（お買い求めの機種により、添付されているマニュアルが異なります）。

初版　2001年10月
853-810522-005-A